

# カリフォルニア州の議会法案（AB, Assembly Bill） 109 の下での刑務所や拘 置所再編

2014年4月、出版 #CM42.15

## 1. 刑務所と拘置所再編とは何ですか？

それは、非暴力、非重篤な、非性犯罪で起訴された人が、州刑務所ではなく郡拘置所で、刑期を過ごすことを可能にします。また、郡は、刑務所でなく、地域社会が基盤となる代替手段を開発する権限を所持しています。更に郡は州刑務所から出所した特定の個人を監督することが可能です。<sup>1</sup>

## 2. 議会法案（AB, Assembly Bill） 109 とは何ですか？

これは、刑務所や拘置所再編を作成した州法です。2011年に、知事は、刑務所の過密、コストと再犯を減らすよう努めた法案に署名しました。

---

<sup>1</sup> 詳細については、カリフォルニア州矯正リハビリテーション部 (CDCR, California Department of Corrections and Rehabilitation)まで、「2011年 公安再編」 (“2011 Public Safety Realignment”) データ表 (12/19/13)、  
<http://www.cdcr.ca.gov/realignment/docs/realignment-fact-sheet.pdf>.

### 3. AB 109 は精神障害のある人の 状態に影響しますか？

はい。カリフォルニア州矯正リハビリテーション部（CDCR, California Department of Corrections and Rehabilitation）は、受刑者の 23.1% は「精神障害者」と見積もりました。<sup>2</sup> 更には、2009 年のデータによると、カリフォルニア州の受刑者中 33% が「公然な精神障害者」とされています。<sup>3</sup> 結果的に、精神障害のある人の多くは、刑務所ではなく拘置所に送られます。2012 年の 6 月に州立刑務所から出所後、郡社会監督（PRCS, Post Release Community Supervision）に移送された精神障害者は、2000 人を越えました。<sup>4</sup>

### 4. 郡がサービスを提供する準備は整っているのでしょうか？

はい。地元の地域計画プロセスがあります。それは、社会矯正パートナーシップ（CCP, Community Corrections Partnership）と呼ばれています。<sup>5</sup> 各郡は、実施計画を策定する CCP を持っています。監査役会が選定した執行委員会には、社会福祉の郡部、精神衛生、またはアルコール、及び薬物乱用プログラムの代表者が含まれます。郡の計画で郡に割り当てる精神衛生サービスの専用資金額や情報資源は、郡毎に異なります。郡の計画の多くは、どのような精神衛生サービスを提供するかという詳細は決めていません。精神衛生サービスの最も深い議論をするとされる郡は：Humboldt, Kern, Madera, 及び Plumas です。<sup>6</sup>

---

<sup>2</sup>Ashly Nikkole Davis 参照、精神障害犯罪者の再編の影響（“The Effect of Realignment on Mentally Ill Offenders”）（2012 年 3 月）、16 ページ、ご利用出来ます

[http://www.law.stanford.edu/sites/default/files/child-page/183091/doc/slspublic/Davis\\_AB109\\_And\\_Mentally\\_Ill\\_Offenders.pdf](http://www.law.stanford.edu/sites/default/files/child-page/183091/doc/slspublic/Davis_AB109_And_Mentally_Ill_Offenders.pdf)

<sup>3</sup> 同上

<sup>4</sup> これらの 80%以上の人々が一般人口のレベルである。2%以下は、強化された外来プログラム（EOP, Enhanced Outpatient Program）のレベルである。州全体の精神衛生 PRCS プログラムのダッシュボード（2012 年 6 月）を利用参照：

[http://www.cmhda.org/go/portals/0/cmhda%20files/committees/forensics/1207\\_forensics/prcs\\_line\\_2012\\_dashboard\\_\(7-23-12\).pdf](http://www.cmhda.org/go/portals/0/cmhda%20files/committees/forensics/1207_forensics/prcs_line_2012_dashboard_(7-23-12).pdf)

<sup>5</sup> 刑法は、1230§; 上記脚注 1 で、「2011 公安再編」（“2011 Public Safety Realignment”）データ表（12/19/13）も CDCR を参照してください。

<sup>6</sup> McCray, A., McCann Newhall, K., Greenlick Snyder, J., 参照 「郡 AB109 実施計画の比較」（“Comparison of County AB 109 Implementation Plans”）, で利用可能（2012 年 1 月下書き）：

[http://www.law.stanford.edu/sites/default/files/child-page/183091/doc/slspublic/Realigning\\_the\\_Revolving\\_Door.pdf](http://www.law.stanford.edu/sites/default/files/child-page/183091/doc/slspublic/Realigning_the_Revolving_Door.pdf)

## 5. 特定されたニーズにはどのようなものがありますか？

- a. 刑務所や拘置所において、適切な精神衛生ケアがなされるべきである。<sup>7</sup>
- b. 地元の矯正、精神及び行動健康部門、裁判所、保護観察官、及び、刑事実務家間のパートナーシップが必要とされる。<sup>8</sup>
- c. 施設退院時と社会復帰時の連携が重要。<sup>9</sup>
- d. 精神衛生裁判所は、諸機関同士の関係を促進し、常習的犯罪を減少させ、共起障害のある人々に対し、一貫した監督を行う。<sup>10</sup>
- e. 精神衛生裁判所は、刑事司法制度から人々を潜在的に転送することが可能です。<sup>11</sup>そして、
- f. 効果的範囲の世話は、個々のニーズを満たさなければなりません。<sup>12</sup>

## 6. 精神保健サービスを提供するための利用資金はありますか？

はい、再編の下、精神衛生サービスが必要な人々の為に利用できる資金はあります。AB 109 は車両ライセンス料および州の消費税の収入を通じて資金を提供し

---

<sup>7</sup> DRC データ表参照、「法律上の刑務所や拘置所での適切な精神衛生ケアに関するあなたの権利」(“Your Constitutional Right to Adequate Mental Health Care in Jails or Prisons”)、利用可能：<http://www.disabilityrightsca.org/pubs/CM2801.pdf>

<sup>8</sup> Ashly Nikkole Davis 参照、精神障害犯罪者の再編の影響 (“The Effect of Realignment on Mentally Ill Offenders”) (2012年3月), 22 ページ, 上記脚注 2

<sup>9</sup> 前著 22-23

<sup>10</sup> 前著 24

<sup>11</sup> 前著

<sup>12</sup> 前著 27; 詳細は薬物乱用および精神衛生サービス管理(SAMHSA, Substance Abuse and Mental Health Services Administration) 「法を犯した行動健康障害のある成人者の為の根拠に基づいた実践とプログラム実施のチェックリスト」 (“A Checklist for Implementing Evidence-Based Practices and Programs Justice-Involved Adults with Behavioral Health Disorders,”) 利用可能：<http://gainscenter.samhsa.gov/cms-assets/documents/73659-994452.ebpchecklistfinal.pdf>

ています。 CDCR によると、「再編の第一の部分会計年度に、4 億ドルが郡に提供され、昨年は 8.5 億ドルに増大し、2013 年から 2014 年は 10 億ドル以上に拡大されました。」<sup>13</sup>

また、精神保健サービス法 (MHSA, Mental Health Services Act) は郡に対し、「精神障害犯罪者犯罪削減助成プログラム (Mentally Ill Offender Crime Reduction Grant Program) に基づき設立されたものと同様のサービスを提供する方法を義務付けています。資金は、州刑務所に投獄された人、又は州刑務所から仮釈放する為に使用できません。」<sup>14</sup> 特に MHSA 資金は、州刑務所に投獄された人、又は州刑務所から仮釈放する為に使用出来ないと指定しています。<sup>15</sup> しかし「郡は、釈放を容易にする目的だけのために、MHSA 資金を少年ホール、及び/又は郡拘置所で提供されているプログラム/サービスに使用しても良いとしています。」<sup>16</sup>

さらに、上院議員スタインバーグは最近、精神障害犯罪者犯罪削減助成 (MIOCRG, Mentally Ill Offender Crime Reduction Grant) プログラムを再開するための提案を発表しました。詳細は下記まで。

[http://www.mhsoac.ca.gov/MHSOAC\\_Publications/docs/PressReleases/2013/PR\\_SteinbergAnnouncesOffenderReductionProgram\\_121913.pdf](http://www.mhsoac.ca.gov/MHSOAC_Publications/docs/PressReleases/2013/PR_SteinbergAnnouncesOffenderReductionProgram_121913.pdf)

## 7. 利害関係者はニーズが満たされている確認が取れますか？

はい。関係者は、次のような地元計画団体に参加することが可能です：

- a. 地元精神衛生部又は委員会；
- b. 地元 MHSA 計画プロセス；
- c. 郡コミュニティー修正協力；又は
- d. 郡管理委員会

---

<sup>13</sup> CDCR 参照, 「2011 年公安再編」 (“2011 Public Safety Realignment”) 「データ表」 (12/19/13) 上記脚注 1。

<sup>14</sup> 福祉&施設 参照コード § 5813.5(f); 又はホームページ参照 退院&移行計画 (2006 年 6 月 21 日~23 日) : 「カリフォルニアの 10 年間の慢性ホームレス行動計画、リソースバインダの策定」 (“Drafting California’s Ten-Year Chronic Homelessness Action Plan, Resource Binder: Discharge & Transition Planning”)

<sup>15</sup> 9 カリフォルニア規則コード § 3610(f) (C.C.R., California Code of Regulations)

<sup>16</sup> 9 カリフォルニア規則コード § 3610(g).

どうぞお聞かせ下さい。本文を読まれましたら、短いアンケートに回答し、皆様のご意見等を提供して下さいますよう、ご協力お願い致します。

英語版: <http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form54/index.html>

スペイン語版: <http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form55/index.html>

**Disability Rights California** は様々な機関から資金供給を受けており、供給者の全リストは次のサイトに掲載しています。 <http://www.disabilityrightsca.org/Documents/ListofGrantsAndContracts.html>.

カリフォルニア精神医療サービス権利 (**CaIMHSA, California Mental Health Services Authority**) とは、精神障害のある方、ご家族、そして地域の方々の精神医療結果の改善に取り組む郡政府の団体です。CaIMHSAにより実行される予防策と早期介入プログラムは、有権者の認可を受けた精神医療サービス条例、住民投票事項63 (**Mental Health Services Act [Prop 63]**) に基づき、郡より資金が供給されています。Prop 63は、以前は行き届いていなかった人口とカリフォルニアの多様な全コミュニティが精神医療サービスを拡大する為に必要な資金とフレームワークを提供します。



WELLNESS • RECOVERY • RESILIENCE

